

腰痛改善 臨床編

その 1



❖はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

1 : 良い姿勢が腰痛を改善するわけではない.....	4
2 : 太り過ぎによる腰痛	9
3 : 元体操選手の腰痛	11
4 : スキーのウォータージャンプで腰痛そして坐骨神経痛 へ逆改善した方法とは?	18
5 : 腰痛と生理痛をお灸と整体で改善.....	24
6 : 腰が固まって動かせないほどの腰痛を鍼で改善...	27
7 : 神輿で腰痛!!	31
8 : 看病するために通っていた病院で腰痛に.....	33
9 : 手で腰を支えないと立てないほどの腰痛対策には.	37
10 : 腹部にゴルフボール直撃が引き金になった腰痛を改 善.....	42

❖ 1 : 良い姿勢が腰痛を改善するわけではない

30代 女性

立ち仕事をしていて、腰が痛くなる。

仕事のほとんどが立っている状態。

運動はしていないため、筋力低下が原因であるだろう。

そして、運動をしなければならぬと言われるだろうと思
いながら来院。

まず、私がチェックしたところは、姿勢が良すぎるところ。

立っている姿勢で、腰が反り返っている。

まるで、体操選手のような姿勢と思ったら、小学生で器械体操、高校で新体操を経験していたらしい。

その時の姿勢が、そのまま残っているようだ。

筋力と柔軟性がしっかりある時は、このような姿勢でも何ら問題ない。

しかし、大腰筋の筋力もしくは、柔軟性の低下が起こってくると、腰痛の元となってしまうのである。

うつ伏せで寝てもらっても、やはり腰の疲れが顕著であり、かなりむくんでいる。

そのため、まずは、お灸でむくみを流し、疲れを取り、仰向けになってもらう。

そして、お腹を触ってみると、お腹全体が鉄板のような固さである。

これは、

1. 内臓のどこかに強い炎症がある。
2. 冷えて、固まっている。
3. 血虚（お腹の筋肉に血液が足りなくなっている状態。）

である。

4. 腹筋を鍛えすぎている。

などが、考えられる。

そして、この患者さんは、元々、食事が不規則であり、睡眠不足もあることから胃腸が冷えていた。

そこで、胃腸を活性化させつつ、腹部を温めるためにお灸を行う。

立ち上がってもらおうと、まだ腰に痛みがある。

筋肉の疲労は、かなり回復しているが、安定性を欠いているため、テーピングを貼る。

すると「ウソみたいに楽。」と言って、帰って行った。

1週間後の、来院時には、「あの後、すぐ痛みがなくなり、仕事でも楽でした。」とのこと。

そこで、今回は、生理痛と、胃腸の活性化を目指し治療を行った。

最後に「絶対。いろんな運動をやれと、言われると思ってたのに、先生に言われたのは、30分でもいいから早く寝て！ということと、仕事中はなるべく片足に体重をかけず、少しお腹に力を入れる感じで両脚で立って！ということだけで、すごく気持ちが楽になりました。しかも、それで、腰の痛さも出なくなったから、本当に驚きました。」と書いていただいた。

このような言葉を言ってもらえるような仕事に就けて、本当に自分は恵まれているんだと、心から思いつつ、これからも、一人でも多くの患者さんに、真の笑顔で喜んでもらえるように、努力をしていこうと決意を新たにしました。

❖ 2 : 太り過ぎによる腰痛

40代 男性

以前に、歪みによる腰痛で通われていた患者さん。

今回は、この1～2週間でまた腰痛が出てきたので、また歪んだのではと思い来院。

まず、うつ伏せで、全身を触ってみると、「???' その瞬間に「食べ過ぎたでしょ？」と私。

すると、「はい、食べまくってました。」との答え。

今回の腰痛は、単なる太り過ぎによるもので、体重を支えるだけの筋力というか器がなかったということだけ。

従って、治療はいたって簡単。

うつ伏せと左右の横向きで、鍼を使い筋緊張を取っただけ。
これで、「はい、楽になりました。」と喜んでいるが、これ
で終わりではない。

現段階では、今までつらく感じていた筋肉の緊張が取れた
ので、痛みはなくなったが、太っていることには変わりな
い。

今の筋肉量に合った体重まで、絞り込むか、今の体重を支
えるだけの下半身をつくらなければ、また痛みは出てくる
だけである。

結論としては、あとは本人次第。

痩せるか？鍛えるか？本人に決めてもらい、実行してもら
う以外方法はない。

厳しいようだが、治療院でできるのはここまで。

❖ 3 : 元体操選手の腰痛

30代 女性

半年ほど前から、度々腰痛が起こるようになる。

仕事は立ち仕事で、中腰になるのがつらいとのこと。

まず、うつ伏せで全体をチェックすると、骨盤の固さが顕著である。

特に、背骨の一番下にある、逆三角形の形をした仙骨が、ガッチリと固まっている。

そこで、これをお灸で緩めていく。

次に、横向きになってもらおうと、腰やお尻よりもむしろ、
お腹の方の固さが強くなっている。

この固さも徹底的に、お灸で緩めていく。

これで、立ち上がってもらおうと、痛みはなくなっている。

どの動きを取っても大丈夫なようなので終了とした。

この方は、学生時代に体操競技をやっていた関係で、柔軟
性がかかなりあった。

しかし、それは競技をしていたときの話で、現在は、まっ
たく運動をしていない。

ただ、何か月かに一度、友達とスポーツをする機会があり、

その後、腰がつかくなることが多いとのこと。

これは、体操競技に限らず、股関節を大きく動かす運動を行っていた人全てに共通する問題である。

その原因には、腸腰筋（大腰筋と腸骨筋のこと）が関係する。

股関節を大きく動かすスポーツは、必ず腸腰筋が鍛えられる。

しかし、日常生活で腸腰筋を使う機会は、ほとんど無いに等しい。

そのため、競技を離れてしばらくすると、この筋肉がだんだん固くなっていくのである。

この腸腰筋に左右差があったり、固さがひどくなると、腰痛が発症するのである。

従って、少しの間でも、股関節を動かす競技にかかわったならば、股関節の柔らかさをキープし続けなければならないのである。

固まり始めた筋肉を久し振りに運動し、活性化できた場合、少しの間は（だいたい数時間の場合が多い）、体調が良くなったような錯覚を起こす。

だが、もう少し時間が経つと（1～2日の場合が多い）、筋肉痛が出始める。

筋肉痛が全く出ない場合は、さほど問題がない（筋肉がまだ柔らかい証拠）。

しかし、少しでも筋肉痛が起きた場合、腸腰筋は思っている以上に疲労を感じている。

疲労を感じている筋肉は、かなりもろくなっているため、急激に伸ばすことを嫌う。

そのため、緊張状態をつくることが多い。

要するに、縮まって固まることである。

そして、丸まって横になっているか、椅子に座っていると
ころから、急に立ち上がったたりすると、腰が痛くなるケースが多い。

これは、腰を丸める時に使う腸腰筋の緊張状態に、腰の筋肉が負けて傷ついてしまったため痛みが出てしまうのだ。

立ち上がる時は、腰を伸ばさなければならない。

ということは、腸腰筋が伸び、腰の筋肉が縮まらなければ立てない。

腸腰筋を伸ばすためには、腸腰筋の緊張状態に勝てるだけのパワーを持った、腰の筋力が必要である。

しかし、腸腰筋が緊張している間は、腰を丸めている方が楽である。

すると、この腰を丸めている間の腰の筋肉は、引き伸ばされた状態にあり、血液循環が悪くなる。

血液循環の悪い筋肉は、栄養が少なく疲労物質も溜まりやすいため、すぐに傷ついてしまう。

従って、腰痛が起きやすくなるのだ。

運動している人ほど健康そうに見えるが、実はもろ刃の刃で、一旦運動をやめてしまうと、運動を経験したことがない人より、身体が弱くなるケースが少なくない。

一生、何らかの運動を続けていけるのなら、何の問題もないが、一時の趣味として運動をするのであれば、むしろやらない方が健康体でいられるのだ。

また、運動を続ける方でも、年齢と共に、筋肉は固くなり怪我也起きやすくなる。

年を重ねるごとに、運動の量に対して、ストレッチや柔軟体操の時間を増やしていくようにするとよいだろう。

❖ 4 : スキーのウォータージャンプで腰痛 そして坐骨神経痛へ逆改善した方法と は？

20代 男性

4か月前に、スキーでウォータージャンプをしてから、腰が痛くなる。

その後、ストレッチをしたり、またスキーでコブ斜面を滑っていたら、坐骨神経痛の症状も現れ始めた。

マラソンもやっている関係で、マラソンのトレーナーに治してもらってはいるが、まだまだ走れるような状態ではない。

そこで、最近整形外科を受診したところ、腰椎 5 番と仙骨の間が狭くなっていて、腰が右に曲がっていると言われた。

しかし、治療に関しては、ほとんどやってももらえなかったため来院。

うつ伏せで背中を触ってみると、やはりレントゲン通り、腰は反りすぎていて、腰椎 5 番と仙骨の間は狭くなっている。

しかし、腰の筋肉は柔らかい。

ところが、上半身と脚は、別人のように固いため。

「腰ばかり気にして、ストレッチをやっていませんか？」

と聞くと。

「そう言われると、そうかもしれません。というか、ストレッチをほとんど知らないなので、気になるところだけ伸ばしてました。」ということであった。

運動をやっている割には、いろいろな場所が固まっていて、血液循環も悪いので、全体的に整体をやり、血液の流れを付けようとした。

運動選手の場合は、いくら固い身体であっても、動かし始めるとすぐに柔らかくなるものだが、この患者さんはほとんど変わらない。

これでは、整体をやってても時間が足りなくなるだけなので、運動針を行うことにした。

運動針で、腰、股関節、膝、足首の動きを整えると、右仙

腸関節に捻挫があることがわかった。

これについて聞いてみると、今は痛くないが、奥さんにストレッチの補助をしてもらい、腰を押してもらった時に、ちょうど仙腸関節の部分に痛みが走り、しばらくつらかったことを思い出した。

そこで、この捻挫部分も少し調整を行い、立ち上がってもらった。

「どんな動きでもいいから、痛くなるような動きをやってみてください。」と言うと、脚を動かし、腰を反らし、捻じてみてもまったく痛みがない。

右のつま先を外に向けると、足首の外側が痛かったが、この痛みも消えている。

「何カ月もつらかった腰の痛みが消えています。」と、会心の笑みで喜んでいました。

しかし、心配な点はある。

この患者さんの筋肉の固さである。

何カ月も痛かった状態を続けていたため、完全に悪い状態の筋肉の固さは、筋肉の記憶の中にインプットされているだろう。

一気に治ってくれればいいが、すぐに痛みが戻ってくると、「意外と手ごわい症状になるだろう。」ということ伝えて終了とした。

一ヶ月後のマラソン大会に参加を予定しているらしいが、

痛みが出ることを怖がって、この1ヵ月間、まったく走っていない。

しかも、大会前に痛みを再発させたくないため、本番まで走らないかもしれないという。

2ヵ月もまったく走らずに、フルマラソンは、とても危険である。

何とか、練習を再開してもらいたいものだが・・・。

スポーツで腰痛になった場合に、非常に効果的な方法です。

[エゴスキュー：腰痛解消プログラム](#)

❖ 5 : 腰痛と生理痛をお灸と整体で改善

20代 女性

普段から腰痛があり、生理の時は、さらに、腰の痛みが激しくなる。

マッサージを受けても、まったく変化しないとのことで来院。

うつ伏せで、背中側をチェックしていくと、骨盤の固さが目立つ。

それ以外には問題ない。

脈は、生理が近付いていることもあり、かなり興奮気味で、

下腹部痛と腰痛が強まっていることがわかる。

まず、全体の柔らかさと同じ柔らかさになるように、骨盤を整体で調整する。

すると、骨盤はかなり緩んだが、お腹の固さが際立ってきた。

そこで、お腹を緩めるために、手足とお腹へお灸を行う。

再度、うつ伏せになり、固さの残っているところへもお灸を行い終了した。

すると、「今まで、お腹が締め付けられるというか、張っているような感じがあったんですが、取れたみたいです。腰も軽くなりました。」と、笑顔で喜んでいた。

生理の時は、下腹部に血液が集まりすぎても、集まらなさ過ぎてても生理痛が起こる。

そのため、女性の場合、常に血液循環を良くしておく必要がある。

しかし、ハイヒールで骨盤を固めたり、背骨に歪みを作っているばかりか、臍出しルックやミニスカートで冷やしている人もいる。

ただでさえ、身体を冷やす環境が多い都会に住んでいれば、生理痛になっても仕方がない状況が多すぎる。

少しでも、自己管理できるようになれば、毎月のつらさを抑えることができるはずなのだが…。

❖ 6 : 腰が固まって動かせないほどの腰痛 を鍼で改善

60代 女性

2年半ほど前から通われている患者さん。

当初は、首から腕にかけての痛みとしびれがあり、腕を動かせなかった。

さらに、足の裏にもしびれ感があり、ほぼ毎週通われほぼ1年間で、症状消失。

その後、糖尿病と高血圧を持病としていることから、定期的に体調管理のためにもと、引き続き通われていた。

しかし、2ヶ月ほど前に、家族の不幸があり、ピタッと来れなくなっていた。

そして、久しぶりの来院。

来れなかった期間は、たくさんの残務整理に追われ、PC作業の毎日だったらしく、食事とトイレ以外は、全てPCの前にいたということ。

そのため、全身が固まり、特に腰回りは、まったく動かせないほど固まっていて、無理に動かすと痛む。

まず、うつ伏せで脈を確認。

かなり固さがあり、速度が速い。

これは、血圧が上がっている証拠。

さらに、緊張が続き、精神的にも肉体的にも、固まっている状態を表している。

そこで、腰よりもむしろ、この脈を改善するための鍼を行う。

すると、どんどん脈の柔らかさが出てきた。

それに伴うように、筋肉も緩み始める。

最後にお腹の緊張も鍼で取り除くと、柔らかなやさしい脈が現れた。

この脈が現れたということは、心も身体も、呪縛から解き

放たれた状態になっているということ。

実際「全身がフニャフニャになったみたい。このまま寝て
いたい。」と眠そうな表情で言っていた。

このように、脈というのは、心臓や血液循環の状態だけで
なく、心や身体全体を表すところである。

この診断方法がわかってくると、ほとんどの体調不良に対
して、自信をもって治療に望むことができる。

本当に素晴らしい診断方法である。

❖ 7 : 神輿で腰痛！！

30代 男性

4日前に、神輿を担ぎ、神輿が倒れそうになったところ、持ちこたえようと頑張り腰痛に。

身体を右に倒すと、右の腰奥に痛みが現れ、それ以外の動きには、さほど支障はないらしい。

全体的には、筋肉で固められた、もろマッチョという身体の持ち主。

まず、うつ伏せで、脚と腰の連動を付けるように、鍼を行う。

ここで、脚の動きが非常に悪いことが判明。

5年ほど前に、柔道で膝の靭帯断裂をしてしまい、手術を

しているとのこと。

さらに、年間10回以上も神輿を担いでいて、そのための筋力トレーニングもしている。

しかし、柔軟性を高めるような運動は全くしていないため、全身がガチガチになっていた。

元々は、柔らかい身体であつたらしく、鍼で操作していくと、どんどん柔らかくなっていく。

次に、横向きで、腰とお腹の連動を付けるように、鍼を行い、立ち上がってもらおう。

そして、身体を右に倒してもらおうと、「スゲ〜ェ！！痛くない！」と非常な喜びようであった。

筋肉がしっかりしていて、原因もはっきりしている腰痛は、意外と簡単に改善するものである。

❖ 8 :看病するために通っていた病院で腰痛に

60代 女性

弟さんが入院中のため、毎日看病に病院へ通っていた。

病院では、小さな椅子で小さく固まっている。

リラックスできないとは思っていたが、だんだん腰が張ってきて、今では脚全体に張っている感じが広がってしまった。

立ち上がったたり、身体を動かそうとすると、腰が痛くなり
当院へ来院。

まず、うつ伏せで全体のチェックをしてみると、やはり、腰から脚にかけて全体が張っている。

しかし、むくみがまったくないので、疲れてはいないらしい。

そこで、全体を整体でほぐしていくことにした。

始めは、下半身がまったく動かなかったが、少しずつ動きだすと、「本当に固まっていたのがわかる。」と患者さん自ら言い出した。

ここまでくれば、もう半分は治っている。

さらに、整体を続けると、いびきをかき始めた。

これでほぼ、ゆるんだはず。

眠りの邪魔をするのは、申し訳なく思うが起き上がっても
らう。

すると「ああ！楽う～！」と言ってよろけてしまった。

完全に夢心地だったようである。

今回のケースのように、小さな椅子で長時間座っていると、
なかなかリラックスできないため、身体が固まってしまう。

逆に、ソファーのように、柔らかくて気持ち良い、大きな
椅子に長時間座っていても、腰痛の元になってしまう。

よく、姿勢を正して座った方が良いと言われるが、筋肉や

関節は、動かないことに対して異常サインを出すのである。

従って、姿勢が良かろうが悪かろうが、じっとしていたらどこかがつらくなるのは仕方がない。

つらくなりたくなければ、適度に身体を動かすことである。

特に、お尻や股関節周りをしっかり動かさなければ、腰はつらくなるものである。

❖ 9 : 手で腰を支えないと立てないほどの腰痛対策には

腰が痛くて手を当てていないと怖くて動けない

そんな腰痛に対して。

50代 男性

かなり前から、腰が痛くなり、常に痛みを感じている。

特に、動作を行おうとする時は、腰に手を当てていないと怖いとのこと。

しかし、運動不足が気になるため、週一でゴルフの練習には行っているらしい。

まず、うつ伏せで背中をチェックすると、腰が反りすぎていて、腰、お尻、太ももの後ろ側の、それぞれの筋肉量がかなり少なくなっていることがわかった。

そこで、筋肉に少し力を与えるように、お灸を行う。

その後、手足を動かしながら、それぞれの関節の連動性を付けるために、運動針を行った。

ここで、右のお腹がどうも動きにくく、「これは、筋肉だけの問題ではないな。」と思い、横向きで再度同じように、運動針を行うと、右脇腹に異常な緊張感が現れた。

「これは、肝臓か？それとも、脾臓？大腸？」と考えながら、何か病気を持っているか聞いてみると、現在、潰瘍性大腸炎の治療真っ最中だということがわかった。

「ってことは、潰瘍がある場所は、上行結腸から横行結腸に移行するあたりですか？」と聞くと、ビックリした表情で「そんなことまでわかっちゃうんですか？」と患者さん。

その固さを鍼で取り除き、立ち上がってもらおうと、「軽い！」と一言。

「全然さつきと違いますねえ！」と喜んでいた。

ただ、腰痛が取れ、潰瘍の固さが取れたとしても、まだ、大腸自体が治りきっていないければ、また固くなってしまう。

このように皮膚表面の情報が完全に取りきれていなければ、ここが元で、再発、もしくは違う病気へ移行してしまう場合がある。

そのため、今回、皮膚の固さを取りきったとしても、病院で大腸の状態を完治と言われるまでは、予防として、その固かった部分にオリーブオイルで、マッサージするように勧めた。

オリーブオイルは、筋肉が固くなったり、つったりしたとき、回復させるのには一番簡単に使えるもの。

どの家庭にも、食用のオリーブオイルは大体あるので、簡単にお勧めできるのだ。

使い方はいたって簡単。

お風呂に入る前に、気になるところに軽く擦り込む。

(強くマッサージしてはいけない。)

その後、シャワーで洗い流す。

たったこれだけで終了。

簡単で、即効性があるので、興味のある人は試してみてください。
ださい。

※注意事項

アレルギーや皮膚がかぶれやすい人は、使用範囲を小さく
して試してみてください。

もし、かゆみや赤みが出るようであれば、身体に合わない
ので使用を中止してください。

❖ 10 : 腹部にゴルフボール直撃が引き金になった腰痛を改善

50代 男性

一週間前に、ゴルフプレー中、他の組から打ちこまれたボールが、左わき腹直撃。

かなり痛かったので、後日病院で検査を受ける。

骨には異常がないとのことで、一安心。

その後、脇腹の痛みが引いたと思ったら、左腰が痛くなり始める。

「ボールが当たったのとは、関係ないとは思いますが・・・。」

と言いながらの来院。

まず、うつ伏せで、全体をチェックすると、左腰の他に、
左肩も固まっている。

「肩の痛みはないですか？」

「肩は痛くないですが、何となく左手首が痛みます。」

ということで、手首も診てみると、左肩から引っ張られて
いる状態。

これらを鍼でバランス良く整える。

その後、仰向けになってもらおうと、左腹部の固さが強く、
左側全体が縮まっている状態になっている。

ということは、やはりボール直撃により、その影響で腰痛と手首の痛みが出ていることが確定した。

そのため、左を上にして横向きとなってもらおう。

この状態で、手足を動かしてみると、ものの見事に、左腹部を支点として固まっていることがわかる。

そこで、左腹部の緊張を取るように、直接患部へ鍼を刺しながら、手足を動かしていく。

動きの改善を認めながら、動きがスムーズになるまで鍼を続ける。

ほぼ、動きが戻ったところで、立ち上がってもらい、身体を動かしてもらおう。

痛みや違和感が取れていることを確認し終了とする。

今回のように、打撲による他部位への影響はよくあること。

1週間前という比較的最近の出来事だったため、改善も早かった。

逆に、何年も前の影響であっても、鍼灸の治療で改善できることは実証済み。

気付かないところが原因で、いつの間にかつらくなることも少なくない。

何か、違和感を感じたら、近所の鍼灸院で診てもらおうことをお勧めする。

ちなみに、腕は肩に、脚は腰につながっているところから、手足を動かすことで、身体全体、背骨全体の連動性を整えることができるのだ。

患者さんの中に、肩が痛いのに手を触ったり、腰がづらいのに脚を触ったりして、ビックリされる方がいるが、根本から治すためには、絶対に見逃せない部位なのである。

もっと**健康**になるために

もっと詳しい健康情報をご希望の場合には、下記から、
全102ページ、販売価格1,980円

あなたの症状が治らない9つの理由

というレポートを**無料でプレゼント**させていただいています。
このレポートを請求していただいた方は、健康に関する情報が、ご登録のメールアドレスに、毎日届くようになります。
このレポートとメルマガだけでも、十分にあなたの症状を改善するヒントを得られるような内容になっています。
こちらから無料で請求できますので、積極的にこの機会を利用してみてください。

レポート請求はこちらをクリック



QRコードからも請求できます。



作者：キュアハウス鍼灸治療院 院長 中村幸生

メールアドレス：info@curehouse.jp

★共に健康になり幸せな人生を歩むための学びをしていきませんか？：「キュアハウスの健康幸生塾」

<http://curehouse.jp/blog/kouseijuku/>

★どの健康情報とも全く違う視点であなたの症状を取り除く教材がそろっている：「キュアハウス健康情報館」

<http://curehouse.biz/>

★原因不明の症状を徹底的に解明し改善法を手に入れることができるブログ：「原因不明の痛みや病気を改善するたった3つの秘訣」

<http://blog.livedoor.jp/curehouse/>

★病院や治療院に何度通ってもなかなか治らない症状を専門とする鍼灸整体治療院：「キュアハウス鍼灸治療院」

<http://www.curehouse.jp/>



このレポートは、医療に頼らずに、自分自身で症状の原因を見つけ出し、病院の無駄な待ち時間の間に、自ら症状を改善できるような知識と技術をつかみ取っていただくためのヒントを掲載しています。

このレポートにより、あなたの将来における不安が少しでもなくなれば幸いです。

株式会社キュアハウス
キュアハウス鍼灸治療院
院長 中村幸生